

## 気仙沼市の新型コロナウイルス感染症対策

－ 6月27日（月）議会提案分 総事業費 247,274 千円 －

■ 国から配分される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）や宮城県からの事業者支援補助金などを活用する事業について、現時点でまとまった関係予算を市議会へ提案し、コロナ禍並びに物価高騰等の厳しい状況に直面する市民・事業者を支援します。

### 【概要】

**1 事業費総額 247,274 千円**（財源内訳 国 214,274 千円、県 33,000 千円）

### 2 事業費内訳

（単位：千円）

分野	事業費	国庫支出金	県支出金	一般財源
生活支援	65,384	65,384	0	0
経済対策	181,890	148,890	33,000	0
合計	247,274	214,274	33,000	0

### 3 今回提案する新型コロナ対応事業

（生活支援）

- (1) 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯緊急支援金支給事業 42,274 千円
- (2) 子育て世帯緊急支援金支給事業 23,110 千円

（経済対策）

- (3) 原油高騰に係る事業者向け電気料金支援金（県補助活用） 130,380 千円
- (4) 空き店舗活用促進事業補助金 6,150 千円
- (5) 気仙沼市小売店・飲食店への消費喚起促進事業（増額） 33,000 千円
- (6) 住宅リフォーム促進事業補助金（増額） 7,220 千円
- (7) 住宅リフォーム促進商品券事業 5,140 千円

各事業の概要は、2ページ以降の＜補正予算資料＞を参照。

## 令和4年度 一般会計 6月追加補正予算(案)

既定予算額	35,769,269 千円
補正予算額	250,135 千円
補正後予算額	36,019,404 千円

### 〈補正の概要〉

#### 歳出予算

##### 〔主な事業〕

##### 〈新型コロナ対応分〉

##### (生活支援)

#### 1 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯緊急支援金支給事業(市独自支援) 42,274 千円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、市独自の支援金を支給する。

##### (1) 支給対象:

国の「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」対象者

##### 【ひとり親世帯分】

- ①令和4年4月分の児童扶養手当の支給を受けている者
- ②上記①のほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて直近で収入が減少し、児童扶養手当の支給を受けている者と同様の事情にあると認められる者(家計急変者)

##### 【その他低所得の子育て世帯】

- ③令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者
- ④上記③のほか、対象児童(18歳年度末までの子(障害児については20歳未満))の養育者であって、以下のいずれかに該当する者
  - ・令和4年度分の住民税均等割が非課税である者
  - ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税である者と同様の事情にあると認められる者(家計急変者)

(2) 給付額: 対象児童1人当たり25千円(見込み数1,675人)

(3) 申請方法: 申請不要

(4) 支給時期: 令和4年7月以降順次支給

#### 2 子育て世帯緊急支援金支給事業(市独自支援) 23,110 千円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、子育て世帯を力強く支援し、その未来を拓く観点から、令和3年度の子育て世帯への臨時特別給付金を受給していない、本年度中に出生する児童を養育する者等に対し、市独自の支援金を支給する。

##### (1) 支給対象:

令和4年4月1日から令和5年3月31日までに出生し、本市に住民登録された児童の父母等(児童を養育している方の年収が一定以上の世帯を除く。)

(2) 支給額: 対象児童1人当たり100千円

(3) 対象者数(見込み): 230人

(4) 申請方法: 所定の申請書に必要事項を記入し、市へ申請

(5) 支給時期: 令和4年7月以降順次支給

(経済対策)

3 原油高騰に係る事業者向け電気料金支援金(市独自支援) 130,380 千円

原油価格の高騰に伴う燃料費調整額の上昇により、業務用電気料金が上昇し、市内事業者の経営に幅広く影響を及ぼしていることから、特に電気を多く使用する市内事業者の電気料金の一部を支援し、事業継続を支援する。

- (1) 補助対象者：  
市内に事業所(店舗、工場等)を有する事業者のうち、電力供給に関して、直接、小売電気事業者と高圧又は特別高圧の契約をしている事業所を有する者(市外に本社・本店を有する事業者や大企業等を含む。官公庁を除く全業種が対象)
- (2) 補助対象経費・補助額：  
対象事業者が市内に有する事業所(高圧又は特別高圧の契約をしている事業所に限る。)において、事業の用に使用した電力のうち、令和4年4月請求分から6月請求分に係る電力使用量の合計に対し、1kWh当たり2円を交付する。  
ただし、1事業者当たり500千円を上限とする。
- (3) 申請受付期間： 令和4年7月中旬から9月末まで(予定)
- (4) 想定対象者数： 350事業者

4 空き店舗活用促進事業補助金(市独自支援) 6,150 千円

新型コロナウイルス感染症の影響その他の理由により、復興事業で整備・再建した商業施設に生じている空き店舗について、その活用を促進し、空き店舗の解消を図ることにより、街の活性化を推進し、本市産業の振興を図る。

- (1) 補助対象者：  
市内に本社又は本店を有する中小企業者又は市内に住所を有する個人で、東日本大震災後の復旧・復興事業で整備又は再建をした商業施設内に存する空き店舗を活用して、令和4年4月以降に店舗(飲食業又は小売業)を設置した者(ただし、国の事業再構築補助金又は市のチャレンジオーナー補助金の交付を受けた事業者は対象外)
- (2) 補助額：  
新たに開設した店舗に要する家賃月額額の6倍に相当する額(上限120万円)

5 気仙沼市小売店・飲食店への消費喚起促進事業(増額) 33,000 千円

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内小売店、サービス業及び飲食店に対する支援を行うことで、消費を喚起し、地域経済の活性化を図る。

- 感染症の影響の長期化に加え、物価が高騰していることから、気仙沼市飲食店応援商品券事業実行委員会が実施する消費喚起促進事業における商品券(ホヤチケX)の発行枚数を増加する。
- (1) 商品券内容： 1セット500円券×2枚組
- (2) 使用期間： 令和4年8月頃から令和5年2月頃
- (3) 対象業種： 小売店、サービス業、飲食店(市内に本社を有する法人又は個人事業主(フランチャイズを除く))
- (4) 追加発行枚数： 30,000セット(60,000枚:30,000千円分)

## 6 住宅リフォーム促進事業補助金(増額)

7,220 千円

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内経済の回復を目的として、市内の建築事業者等による住居のリフォーム工事を促進することにより、住宅関連産業を起点とした地域産業の活性化と市民の住環境の向上を推進する。

募集開始日(6月13日)に申請があり、既定予算の100件分を超えた分の増額。

- (1) 対象者:市内に存する住宅を所有する者
- (2) 補助要件:以下の全てを満たすリフォーム工事を対象とする
  - ①所有者又は所有者の家族が現に居住し、又は居住する予定である住宅(専用住宅又は店舗併用住宅の居住部分)に係るリフォーム工事であること。
  - ②居住者の住環境の向上を目的としたリフォーム工事であること。  
(撤去のみの費用、家電製品等の備品購入、外構工事、看板設置等は対象外)
  - ③1件当たり300千円以上の経費を要していること。
  - ④市内に本店を有する法人又は個人事業者が施工する工事であること。
  - ⑤令和4年4月1日以降に着工し、令和4年度内に完了する工事であること。
  - ⑥過去にこの補助金又は他の補助金を受けていない住宅の工事であること。
- (3) 補助額:一律100千円

## 7 住宅リフォーム促進商品券事業(市独自支援)

5,140 千円

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内経済の回復を目的として、一定の要件を満たす住宅リフォームを実施する方に、これまでの補助金に替えて気仙沼商品券を交付することにより、飲食店、小売店やサービス業等に対する消費を喚起する。

- (1) 対象者:市内に存する住宅を所有する者
- (2) 交付要件:以下の全てを満たすリフォーム工事を対象とする
  - ①所有者又は所有者の家族が現に居住し、又は居住する予定である住宅(専用住宅又は店舗併用住宅の居住部分)に係るリフォーム工事であること。
  - ②居住者の住環境の向上を目的としたリフォーム工事であること。  
(撤去のみの費用、家電製品等の備品購入、外構工事、看板設置等は対象外)
  - ③1件当たり300千円以上の経費を要していること。
  - ④市内に本店を有する法人又は個人事業者が施工する工事であること。
  - ⑤令和4年4月1日以降に着工し、令和4年度内に完了する工事であること。
  - ⑥過去に住宅リフォーム促進事業補助金又は他の補助金を受けていない住宅の工事であること。
- (3) 交付額:一律100千円相当分の気仙沼商品券

### <通常分>

## 8 スクールサポートスタッフ配置事業(多忙化解消)

2,861 千円

教員がより児童への指導や教材研究等に注力できるようにするため、小学校にスクールサポートスタッフを配置し、学校における教育活動を支援する。

- (1) 業務内容:  
教員の授業準備の補助、学習プリント等の印刷・配付準備、学校行事の準備及び後片付けの補助等。
- (2) 配置人数: 3人
- (3) 任用期間: 令和4年9月1日から令和5年2月28日まで

### 歳入予算

国庫支出金 214,274千円、県支出金 35,135千円、繰入金 726千円